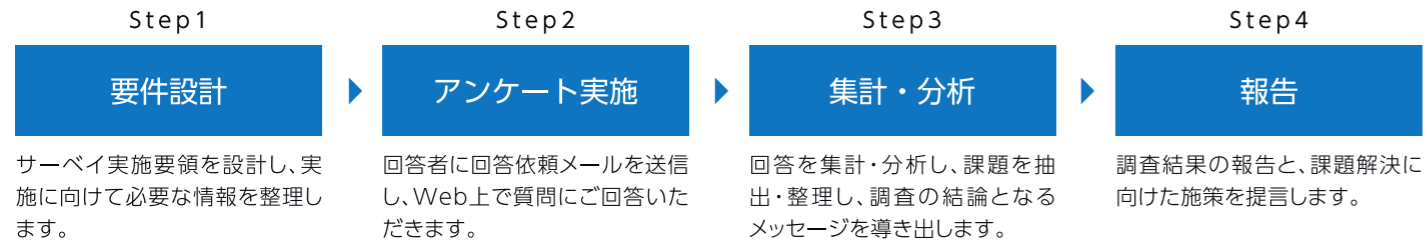


# Motivation Survey

モチベーションサーベイ

## ■実施ステップ



## ■実施要件

実施方式	■ 弊社システムからのメールによる回答依頼、Webシステム上での回答 ※紙またはマークシートによる回答をご希望の場合は人数規模に応じて追加御見積りいたします
システム要件	■ インターネットが接続可能な環境・端末 ※データは、トランストラクチャが所有・管理するWebシステムにて取り扱われます
実施期間	■ 準備からフィードバックまで1~2ヶ月間(内、設問回答期間は1~2週間) ※実施規模に応じて前後します
価格	■ 標準版分析 標準選択設問(50問)と自由記述設問3問に基づく、企画~回答収集~集計・分析~自由記述回答整理、及び報告となります。また、貴社独自の設問項目を20問まで 加えることができます。 ※人数規模に応じて御見積りいたします  ■ オプション(個別に追加費用を御見積りいたします) 【組織課題に対する要因分析】 • 個別課題分析 ↳ 離職要因分析 : 離職の要因を分析し、離職傾向にある属性を予測する ↳ キャリアビジョン分析 : 社員のキャリア志向を属性別に判断し、人事施策の参考とする ↳ スキルビジョン分析 : 社員のスキル志向を等級別に判断し、教育施策の参考とする ↳ モチベート・デモチベート分析 : 社員個人のモチベーションドライバーを対比的に把握する • 属性別経年比較診断 : 属性別に前回結果と比較、施策の効果を測定する • 影響度分析 ↳ 社員満足度向上ストーリー : 満足度要因分析を通じたストーリーを作成する ↳ 追加影響度分析 : 特定の満足度指標に対し、優先順位の高い課題を特定する 【組織全体での活用支援】 • 組織別フィードバック ↳ 組織別レポート作成 : 組織別に課題を抽出するレポートを作成する ↳ 組織別フィードバック研修 : 組織長へのフィードバックとアクションプランの作成・実施 • アンケート分析スキル向上研修 : 自社のモチベーションサーベイを分析することで分析スキルを習得

202501

モチベーションサーベイのお問合せ先



# モチベーションサーベイ

組織の状況を可視化し、改善・改革へのアクションを導きます

# Motivation Survey

モチベーションサーベイ

## 社員・組織のモチベーションを可視化するクラウドサービス

経営戦略・計画を確実に実行・達成するためには、社員一人一人が保有する能力を出し切り、目標を達成しようとする高いモチベーションを維持している状態であることが必要です。しかし、モチベーションを向上・維持させることは難しいことです。それは、モチベーションは目に見えるものではないため状態を把握することが難しく、またモチベーションを向上させる要因は組織により異なり、講ずべき施策は一様ではないためです。

トランストラクチャのモチベーションサーベイは、社員のモチベーションの状態を様々な角度から総合的に測定し数値化します。社員モチベーションの高低とともに、どのような要素が社員のモチベーションに影響を与えているか定量的に把握することで、重点課題を明確化します。

### ■特徴



見えないモチベーションを数値化・見える化



組織の経営戦略や計画実行に直結



貴社のニーズに柔軟に対応

### ■調査目的の例



### ■標準版分析



**1.総合満足度診断**  
『総合満足度』の結果とともに、カテゴリ別の満足度から全体を概観します。



**2.設問別診断**  
各設問の満足度を診断し、強みや課題となる設問を特定します。



**3.総合満足度影響度診断**  
従業員の『総合満足度』に対して、影響度の高い設問を特定します。



**4.属性別診断**  
属性別に『総合満足度』を診断し、課題となる属性を特定します。



**5.コメント診断**  
コメントの言及数・比率から重視しているカテゴリを特定します。



**6.診断サマリ**  
各診断の結果を受け、今回の調査から問題課題をサマライズします。

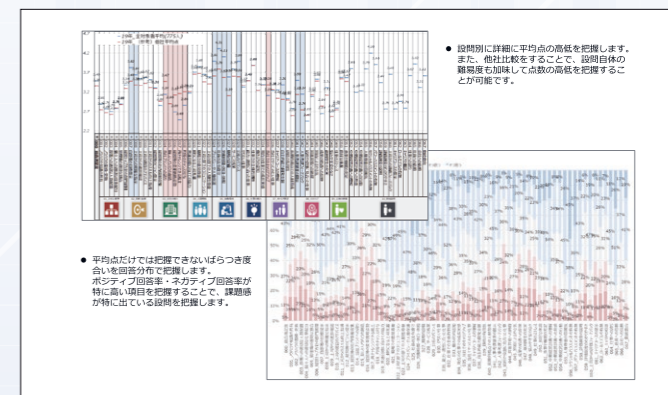
※その他、離職要因/キャリアビジョン/スキルビジョン/モチベート・デモチベート分析など各種個別分析オプション機能がございます。

### ■アウトプット 社員の状況を俯瞰できる表・グラフを通じて、組織における傾向・課題を提示します。

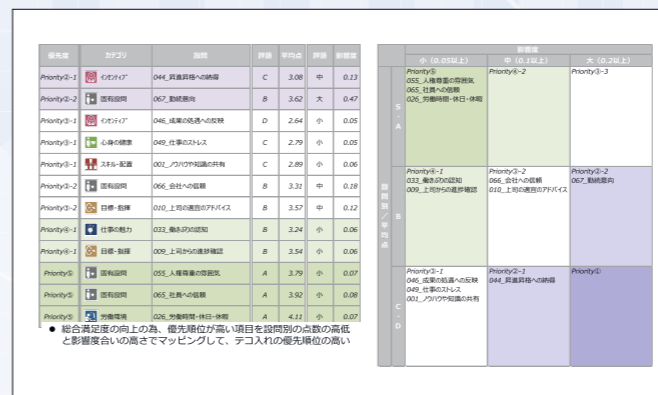
#### 総合満足度診断



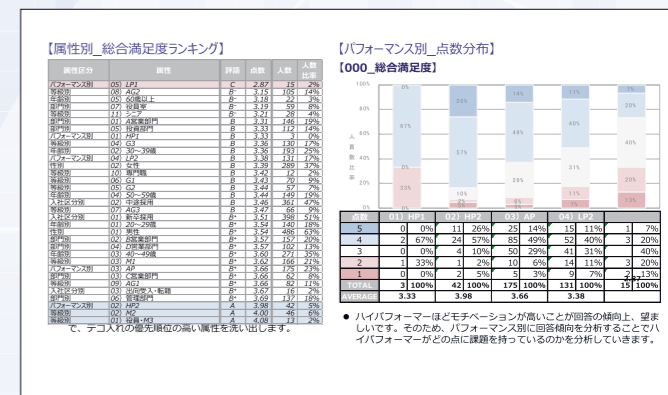
#### 設問別診断



#### 総合満足度影響度診断



#### 属性別診断



あらゆる角度からモチベーションに影響を与える要因を抽出し集計データをレポート化します。

標準分析の他に、離職要因分析等、特定のテーマに絞った詳細な分析や、組織別の傾向分析・フィードバックなど、様々なニーズに応じた柔軟な設問設計・分析を行うことが可能です。